

これまでのゼネコン、
これからのゼネコン。



 前田建設
RECRUIT

MAEDA
CORPORATION
RECRUITING



スーパーゼネコンとの違いは？
交通インフラ企業との違いは？

“事業主”になる、という視点。

ゼネコンの仕事は工事をして引き渡しをするまで。それがこれまで常識でした。しかし、私たちは、工事の上流工程（ファイナンス・企画・計画）と下流工程（運営・維持管理）まで含めたビジネスをはじめています。その背景には「日本のインフラを守りたい」という切なる想いがあります。財源に苦しむ地方自治体と連携し、公共インフラの管理・運営までを私たちが担う。そこでの収益を次の挑戦につなげていく。建設業の枠を超え、社会課題の解決に貢献できる仕事がここにはあります。

すべてのインフラ、という視点。

鉄道や高速道路。あなたがもし、それらの建設や維持管理をしていきたい、と考えるのであれば、交通インフラ事業を行う会社はベストマッチと言えるでしょう。しかし、もしさまざまな現場に爪跡を残したいと考えるのであれば、前田建設はひとつの選択肢。高速道路の建設（運営まで！）、リニア中央新幹線に関わる工事、その他にも再生可能エネルギーの発電所の建設（これも運営まで！）など、想像以上に多彩な現場があなたを成長させてくれます。

つまり、こんなあなたに向いています

- ☒ 大きなものづくりに興味がある
- ☒ 日本の未来をよりよくしたい
- ☒ さまざまな現場で経験を積んで成長したい



請負事業とは？
脱請負事業とは？
両方がある良さとは？



請負事業と脱請負事業。

「請負事業」とは、建物や道路、橋、トンネルなどを作りたいお客様からの発注を受けて、工事を行い受け渡しをもって完了する、いわゆる私たちが100年以上前から行なっている建設会社の根幹事業です。一方で「脱請負事業」は、工事そのものはもちろん、その後の施設の管理運営にまでビジネスオーナーとして責任を持ち、その成果が収益になるビジネスモデルです。

技術×課題意識=よりよい未来。

「脱請負事業」は、その部署だけの話でしょ？という質問をよくいただきますが、そうではありません。脱請負とは、“脱・請負マインド”のことでもあり、つまり、請負工事の現場でも「なぜこのお客様はこれを作ろうとしているのか？」「どんな課題が背景にあるのか？」と好奇心を持って俯瞰的に社会を見てほしいということ。「建設業として培ってきたノウハウ×社会課題の解決=新しいゼネコンの姿」なのです。

つまり、こんなあなたに向いています

- ☒ 建設のプロとしての技術を身につけたい
- ☒ 社会の変化に興味があり、ワクワクできる
- ☒ 会社が変革する歴史的な瞬間に立ち合いたい

MAEDAは、総合インフラ サービス企業へと さらに進化します。



ものづくりの喜びに加えて、
生活を守り、
もっとワクワクできる世界を
つくるための挑戦です。

「総合」とは境界を超えてあらゆるフィールドへ挑戦すること。「インフラ」とは生活を支える基盤をつくり守ること。「サービス」とは「ものづくり」だけではなく「ことづくり」にも踏み込むことをそれぞれ指します。時代の変化を先読みし、着々と準備を進めてきた成果が出はじめています。

好奇心を持って一緒に、この変化の時代に「新しいゼネコン」で成長したいあなたを歓迎します。

採用サイトで
詳しくチェック！





Q.

さて、改めて、あなたが
やりたいことは何ですか？
それはなぜですか？ぜひ聞かせてください。

前田建設工業株式会社

住所：東京都千代田区富士見二丁目10番2号
TEL.03-3265-5551(代表)